

平成29年度 第3回校内研

「家庭科」 授業のデザイン

授業者：本郷 ひとみ

- 1 日時 平成29年 10月 25日 (水) 第5時間目
- 2 学級 1年5組
- 3 題材(単元) 衣生活・住生活と自立 布を用いた物の制作
- 4 本時の授業

(1) 目標 班活動を生かし、学びあいをすることで、初めて習う「まつり縫い」の習得をする。

(2) 流れ

生徒の学習活動と主な意識の流れ	支援(◇)と見取りの姿(◎)
① 本時の課題と流れを確認する。	◎本時の課題と流れを理解しているか観察する。
まつり縫いをマスターしよう	
②基礎の課題 布を広げ、左右端から2cmの所にチャコペンで線を引く。 見開き右にまち針を打つ。	◎袋からキルトを取り出し、布を広げ活動しているか観察する。 ◇見て分かるように、模型を黒板に貼って説明する。 ◇机間指導をしながら、確認をする。
③ジャンプの課題 まち針を打った所にまつり縫いをする。	◇まつり縫いをする際には、手縫い糸は一本どりで行う。 ◇まつり縫いのやり方が分からない人には、チャコペンを使ってレクチャーする。 ◎まつり縫いを理解し、行うことができているか観察する。
④まとめ 本時の取り組みの成果と評価をワークシートに書く。	◎本時の取り組みの成果と評価をワークシートを記入する。 ◇班全員が提出できるように、座席のAの位置の人はキルトセットをBの位置の人はワークシートを提出するように促す。

(3) 「学び合い」をどこでどう生かし深めていくか

基礎の課題・ジャンプの課題それぞれで、できた人ができていない人を教えることで学びあいを生かす。

～ 公開授業 校時（教科名）～